

### 1 研究目的

本研究は CMS(コンテンツマネージメントシステム)を用いてのスケジューラー作成である。

当初は国立情報研究所が開発した CMS である「NetCommons」のみを用いて行う予定だったが、NetCommons を使用していくうちに分かった、「本体のバージョンアップの遅さ」と「基盤となっているフレームワークが長い間更新されていない」という不安要素から、もう1つ別の CMS を使うことにした。

その中で現在、世界で注目されている CMS である「WordPress」を選んだ。更に WordPress 使用の上ではプラグインの開発にも挑戦した。この2つの CMS を用いてスケジューラーを作成し、

- ・同じ機能を持つようにすることが出来るか
  - ・どちらが将来的に期待できる CMS なのかという結論を自分なりに出す
- という2つの目的をもってこの研究に取り組んだ。

### 2 NetCommons を用いたスケジューラーの作成

まず、NetCommons でスケジューラーを作成した。その際に用いたものは標準搭載されているモジュールである「カレンダー」と追加したモジュールの「スケジューラー」の2つである。スケジューラー機能はカレンダー(図1)には個人向け(会員登録した個人を対象)、追加したスケジューラー(図2)を集団向け(会員登録した複数人を対象)のものとした。

#### スケジューラーの登録方法

日付を選択して詳細を入力する。登録された内容は新着情報に表示されるようになっている。

図1

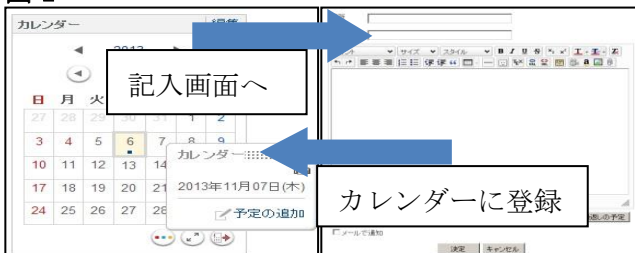


図2

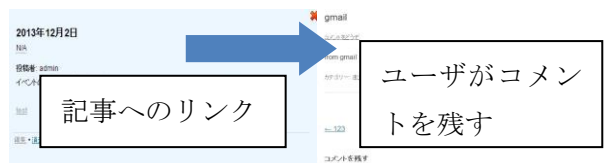
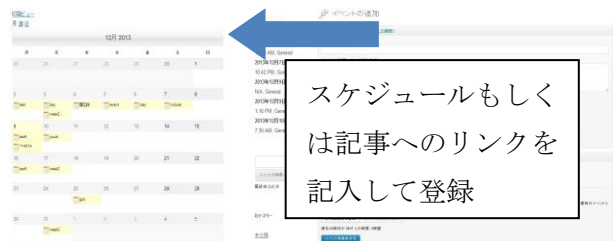


### 3 WordPress を用いたスケジューラーの作成

WordPress では拡張機能であるプラグインによる機能の追加を行って、NetCommons で作成したスケジューラーと同様の機能を持つものを作成した。このプラグインによるスケジューラーは、登録したスケジュールが自動で共有され、カレンダーに表示される。そして、会員ユーザは登録された記事に対してコメントを残すことが出来る。

#### スケジュールの登録方法

専用の投稿ページに移動して内容等を記述する。登録が完了するとトップページに登録された情報が表示され、スケジューラーのページにあるカレンダーに表示されるようになっている。登録されたスケジュールは、各ページのサイドメニューに表示される。



### 4 WordPress プラグインの作成

スケジューラー作成の際に利用した拡張機能であるプラグインを簡単なものだが作成した。入力フォームを作成し、入力されたデータをテーブルに送信するというものである。開発はすべて PHP で行うことができ、WordPress の API(アプリケーションプログラミングインターフェース)を使用することもできる。本来なら大きなコンテンツを付けそのコンテンツの設定などを行えるメニューなどを作成するのだが私の知識不足で作成することができなかった。

### 5 結論

スケジューラーを作成した上で言えることは NetCommons の方が操作しやすく、デザインも豊富だが追加できる拡張機能が少ない。WordPress は操作に慣れが必要だが、プラグインによるカスタマイズ性が高いのでページを作りやすい。更に CMS について調べた結果、

- ・NetCommons は日本が中心だが WordPress は世界中で多く使われている
- ・NetCommons はバージョンアップが 2.4.1.0 から 2.4.2.0 への更新だが、WordPress は 3.5.2 から 3.8.0 と大きく更新があった。利用者数も多く開発に力が入っていればユーザ側も安心して利用できるという。

以上のことから今後は WordPress が期待されていくことになるだろうという結論に至った。